



休眠預金活用事業2022通常枠

「多世代が食でつながるコミュニティづくり」 研修会

子どもから高齢者まで、誰もが安心して集える「食のある居場所」。
全国食支援活動協力会は、8団体と共に休眠預金活用事業を通じて
「多世代が食でつながるコミュニティづくり」に取り組んできました。
このたび、実践を通して見えてきた課題や可能性、実行団体の声、
地域に広がる変化を共有する研修会を開催します。
皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

11.14 金 13:30-15:00

開催

オンライン又は、会場のハイブリッド開催
会場：飯田橋レインボービル 2B会議室
オンライン：zoom

参加対象

食支援活動団体、行政・社協、
中間支援セクターなど

参加料金

無料

参加申し込み

QRまたは、リンクから
お申込みください。



<https://forms.gle/dNe2K6aknowrYzzLA>

プログラム

開会の挨拶・事業説明

「全国食支援活動協力会の取り組みについて」
一般社団法人全国食支援活動協力会 平野 覚治

基調講演

「コミュニティを醸成する合意形成について」
立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科
学科長 原田 晃樹氏

実行団体から実績報告

- ①一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき
- ②NPO法人いるか

千葉県の取り組み事例紹介

千葉大学大学院 人文科学研究院 教授 清水 洋行氏

講評

閉会の挨拶

実行団体

11時より、全実行団体の成果報告会も開催いたします!!
プログラム詳細は右下のQRコードからご確認ください。

- ・ 特定非営利活動法人 U.grandmaJapan
- ・ 特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブういず
- ・ 一般社団法人いなかパイプ
- ・ 一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき
- ・ NPO法人いるか
- ・ 一般社団法人コミュニティシンクタンク北九州
- ・ 社会福祉法人青森県社会福祉協議会
- ・ 一般財団法人北海道国際交流センター

